

FUTURE CENTER

フューチャーセンター通信

2017.12.20 2018年2月15日発行号

VOL.36



キャリアデザインワークショップ 未来の職員に伝えたいこと、 働くうえで知りたいこと

12月20日(水)に岐阜市役所で、岐阜大学生と岐阜市職員の34人が参加し、第11回ぎふフューチャーセンターを岐阜市人事課と共同開催しました。

今回は、学生にとって、岐阜市役所で実際に働く職員との対話を通じて、自らの働き方や生き方について、将来を具体的にイメージできることを目指し、岐阜市職員にとっては、将来の担い手となり得る学生が仕事を選ぶうえで重視することは何かを把握することを主な目的としました。職員からはこれまで携わった仕事の業務内容や働くうえで学生に知っておいてほしいことについて情報提供があり、学生からは今後の職業を決めるうえで大切にしたいことの意見が出され、相互に活発な対話が繰り広げられました。



各グループからの
意見・アイデア

今回のまとめ

- 給料、休みの量、福利厚生などの情報は、求人案内に出ているが、やりがいは実際に働く職員に聞いてみないと分からない。
- 仕事を選ぶうえで、どんな仕事をしたいかということが重要であり、具体的にイメージすることが大切。
- 働くうえにおいては、自分の意思が伝わるような会話や心配りなどのコミュニケーション能力が重要だと学んだ。

今後の展開

岐阜市役所の職員採用案内(パンフレット)に、学生が知りたいと思っている情報を掲載する等、制作の際の参考にされる。

担当者の感想(岐阜市人事課)

学生は思ったより市役所の仕事に対し、ネガティブなイメージを持っていたが、それは漠然とした就職への不安から来ているものであって、それは一歩踏み込んだ学生目線での情報提供により解消されるものと学んだ。これをもとに就活生目線での情報提供に役立てたい。



岐阜市職員

恩田 隼杜 さん

市民の方の笑顔や感謝の言葉が やりがいにつながります

学生が思い描く将来像を知るよい機会になりました。選択肢のなかには、いろいろな仕事があると思いますが、もし公務員を将来の職業として選んだ場合、いっしょに頑張りましょう。

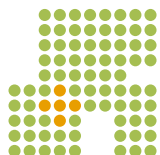


岐阜大学
地域科学部1年

伊藤 朱里 さん

FCへの参加は、ふだん接することがない人と 話す機会が得られます

私は新しい環境に慣れるのが苦手な性格ですが、話をした職員の方は、職場で異動が多いことは、いろいろな仕事に挑戦できることだと前向きにとらえていることが分かりました。



CCSC
Center for Collaborative Study with Community

地域協学センター
TEL.058-293-3880
<http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp>

[FAX] 058-293-3881
[E-Mail] ccsc@gifu-u.ac.jp



国立大学法人

岐阜大学



文部科学省

地(知)の拠点